



# 陽光

令和6年8月28日 第10号 文責 梶原 圭一



## 一日一日を大切に過ごしましょう

38日間の長い夏休みが終わり、前期後半がスタートしました。夏休みに入る前に、子どもたちには、自分の命を大切にしながら、興味のあることにチャレンジして、有意義な夏休みにしてほしいということをお話しました。猛暑の毎日だったからか、子どもたちの姿を見ることも少なかったため、子どもたちが健康で、安全に過ごしているだろうか心配していました。幸いなことに、大きなケガや事故の報告はなく、みんな元気に登校してくれたことを、心から嬉しく感じたところです。

前期後半は、10月11日(金)までの32日間です。災害の多い時期ですし、まだまだ猛暑も続くことが予想されますので、子どもたちの健康面や安全面をしっかり考えながら、学ぶ意欲が高まるような教育活動を考えていきたいと思っております。

全校集会の中で、学校教育目標にある「夢をもち、光かがやく中部っ子」へと成長するために、身に付けてほしい3つの力である「自ら考え行動する力」「思いを伝える力」「粘り強く取り組む力」に基づき、頑張してほしいことをお話ししました。

「自ら考え行動する力」では、自分を大切にするように、友だちを大切にすることを言葉や行動を考えて生活してほしいとお話ししました。自分のことだけでなく、相手の気持ちに寄り添った生活に心がけることが、自分を大切にすることにもつながってくるものです。「友に学び」「共に学ぶ」みんなの学校を目指していきたいと思っております。

「思いを伝える力」では、気持ちのよいあいさつと「ありがとう」の言葉を伝え合う大切さを話しました。友だちや先生、保護者や地域の方々に、あいさつと感謝の気持ちを伝えられる子どもたちであってほしいという願いを持って話しました。「粘り強く取り組む力」では、「あきらめない 絶対にあきらめない」という気持ちをもつ大切さを伝えました。誰でも苦手なことはありますが、そのことから目を背けていては、新しい自分のよさを見つけることはできません。どんな困難なことからも逃げずに立ち向かう強さを身に付けてほしいと思っております。

前期後半からも、菊陽中部小の子どもたち全員に対して、全職員で「これでもかの愛情」を注ぎながら、日々の教育活動に当たっていきます。本校の教育活動に対するご理解並びにご協力をお願いいたします。

## 美化作業へのご協力に感謝します！

8月24日(土)に、PTA役員の皆様が計画された美化作業が行われました。「クリーンサポーター」に登録されている保護者の方々を中心に、校地の除草や校内の窓ふきの作業を行っていただきました。早朝、そして暑い中での作業となりましたが、あっという間にきれいな学校へと蘇りました。今回の美化作業を行うに当たっては、事前にPTA役員の方々が集まり、調整や準備を進めていただけていました。本当にありがたいことだと感じております。この美化作業のおかげで、子どもたちも本校職員も、気持ちのよい環境の中で前期後半を迎えることができました。ご協力いただいたすべての方々から感謝申し上げます。

【お知らせ】 4月から本校で勤務していましたが養護助教諭の飯星 碧先生ですが、8月22日より合志市立西合志中学校で勤務されることになりました。ケガや体調を崩した際に、保健室で手当をしてもらったり声をかけてもらったりした子どもたくさんいました。短い期間ではありましたが、本当にありがとうございました。

### <今後の主な予定>

9月 6日(金)	水俣に学ぶ肥後っ子教室(5年)	9月12日(木)	人権教育公開授業(4年)
9月24日(火)	不審者対応避難訓練	9月26日(木)	人権教育公開授業(6年)

